

公表

保育所等訪問支援事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターらいむの丘					公表日 2025年1月30日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7		・教材、教具を持ちこむことはなく、施設での過ごし方を観察している。			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	4	・人数は足りていると思うが、保護者からの保育所等訪問支援に対し、依頼対応が遅くなってしまうことが改善点 ・職員の人数の関係上、保護者の希望通りには行えていないと感じる ・職員配置としては適切だが、利用希望者が増えてきているため、対応するのに時間がかかっている。時期が遅くなり、保護者から不満が出ている。	・個別に進捗状況を職員同士で把握できるようにする。 ・フローチャートは存在するが、期日を明記できるようマニュアルを改善する。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	2	・限られた職員で行っている	・周知できるように職員会議や朝礼などで情報共有する検討していく。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	・今回初めての実施なので、今回の結果を検討していく。			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2	・繋げる努力はしているが、改善につなげていないと思う。	・情報を共有できるよう検討します。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2	・外部評価を行っていない。			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7					
適切な支援の	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7					
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7					
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6	1				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7					
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	・フォーマルなアセスメントは使用していない。			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
提供	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		・先方に出向く前に、事前打ち合わせを数回行い、情報共有を行えている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	2		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	7			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	7			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6	1		
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5	2		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
保	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	・保護者向け研修会を年数回開催している。 ・家族支援プログラムは行っていないが、定期的な保護者研修会を開催している。	・保護者向け研修会は引き続き実施していきます。 ・個別の家族支援も引き続き実施していきます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		・より丁寧な説明が求められていると感じる。	・より分かりやすく丁寧に説明をしていく。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7		・より丁寧な説明が求められていると感じる。	・より分かりやすく丁寧に説明をしていく。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6	1	・都度の相談や、日ごろから声を掛ける、職員間で気づきを共有している。	・引き続き職員間で共有しながら支援を実施する。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
護者等への説明等	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	3	・保護者研修会は定期的に開催している。療育をしている時間で保護者同士が集まって話せるように待合室を準備している。兄弟同士での交流は夏休みなどの長期休暇に利用児と一緒に来所してもらった時に、一緒に遊べるようにしている。	・引き続き機会を作ることを継続する。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1	・相談は受けるが、その後の保育所等訪問支援サービスまでの期間に時間を要していることが改善点。	・個別に進捗状況を職員同士で把握できるようにする。 ・現存のフローチャートに、期日を明記できるようマニュアルを改善する。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1	・きずなネットで連絡事項の共有を保護者に行っている。	・引き続ききずなネットで療育含め全体の情報共有を行っています。 ・ホームページでは療育プログラムを公開しています。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7		・訪問先から求められた相談内容に関して、一緒に考えながら提案している。	・引き続き継続して実施する。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		・単独通所の利用児には避難訓練を行っているが、並行通所の利用児には行っていない。	・並行通所、放課後デイサービスも含めて今後実施を検討する。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、保育所等訪問支援計画に記載しているか。	5	2	・個別支援計画への記載は不十分に感じる。	・個別支援計画への記載を検討していく。